

平成25年度 第3回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成25年6月25日(火)
開会 午後3時
閉会 午後4時27分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 委 員 長 河 田 厚 子
委員長職務代理者 武 井 勝 彦
委 員 佐々木 浩 二
委 員 森 田 惠 子
教 育 長 國 本 與 一
- 4 出席職員 教 育 次 長 小 野 祐一郎
教 育 総 務 課 長 高 須 利 幸
学 校 教 育 課 長 滝 口 次 郎
学 校 給 食 中 心 所 長 大 木 正 吾
生 涯 学 習 課 長 榊 原 孝
図 書 館 長 根 本 優
- 5 事務局職員 教育総務課課長補佐 中 津 義 孝

平成25年7月24日

署 名 人

署 名 人

会議録作成人

1 委員長開会宣言

河田委員長 平成25年度第3回富里市教育委員会定例会議を開会する。

2 前回会議録の承認

平成25年度第2回定例会議会議録承認

(署名人：河田委員長，武井委員)

3 教育長報告

- ・千葉県教育庁北総教育事務所長等の学校訪問が行われている。5月31日に富里南小学校から始まり，7月3日富里第一小学校訪問で終わる予定。
- ・6月定例議会が行われた。6月3日に開会し，6月21日に閉会した。主なものは富里市職員等の給与の臨時特例に関する条例の改正で，市長は20パーセント，3級以下の職員は4.77パーセントの減額，期間は平成25年7月1日から平成26年3月31日までである。

そのほか人事異動に伴う各課等の職員給与の補正，校務用バックアップサーバーの購入，小中学校の理科備品の購入，学校給食センターの施設統合工事監理業務委託料の補正を行った。学校給食センター施設統合については，後ほど学校給食センター所長が説明する。

- ・校長の目標申告のヒアリングを行った。6月18日から6月20日までの3日間で小中学校長から説明を受けた。
- ・6月20日に学校適正配置検討委員会の第1回目の会議が開かれた。メンバーは10名で，委員長は，吉富芳正氏，副委員長は荒居美雄氏になった。会議は，偶数月の6月から来年2月まで5回行う。

なお，同委員会の会議録については，市ホームページで公表するものとして，了承を得た。

同委員会に対する諮問事項は，①3中学校区体制の維持について②複式学級の解消と学校統合の必要性について③南部地域の小学校の適正配置についてである。

諮問の理由としては富里市の児童生徒数は平成2年度の6,731人をピークに平成25年度は，3,688人(3,043人45パーセントの減少)となっている。平成25年度から学級の複式化(複数学年を1クラスにする学級編成)が現れ，教育委員会においては教育の機会均等が保てないものと考えるので，学校規模の適正化，適正配置について早急に検討し，さらなる教育環境の充実に努めて参りたいと考えている。

そのため，同委員会において，議論を重ねていただき，学校の適正配置について今後の方向性を導きだせるよう諮問した。

- ・ 6月23日の第30回富里スイカロードレース大会が開催された。委員の皆さまには御出席いただいたことを感謝する。

4 教育委員報告

委員 第30回富里スイカロードレース大会に参加した。素晴らしい大会であった。少し残念であったのは、審判長あいさつの中で決して無理をしないでくださいと諸注意があったにも関わらず、救急車が5回出動したことである。うれしかったことは、10キロ一般の部で地元の富里高校3年生がゴール直前で逆転し、優勝したことである。今後、富里高校の駅伝の活躍を期待したい。気になったことは、乳母車を押して走る選手、乳児を抱きながら走る選手が見受けられた。万が一転倒したり、熱中症になることなどを考えると大きな事故になるので、来年の大会開催においては、参加を見合わせるようにするべきであると思う。

河田委員長 委員と同様にスイカロードレース大会に参加した。第5給スイカ所の地点で見えていたが、今大会は、給水スポンジとの間を離したため、昨年の大会よりは選手の渋滞に緩和が見られた。

この会議の前に委員の皆さまと特別支援学級の附則9条本の教科用図書について成田中央公民館で研修をしてきた。

5 専決処分の報告

(1) 行事の後援について（生涯学習課）

國本教育長 報告第1号は、「第35回千葉県スポーツ少年団軟式野球交流大会」の共催の承認について、平成25年5月31日付けで専決処分したものである。

<質疑等>

質疑等なし

6 議案

河田委員長 議案第1号から議案第3号までを一括で議題とする。提案者である國本教育長から提案理由の説明を求める。

國本教育長 議案第1号は、富里市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について、文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金の実施基準が改正されたことに伴い、私立幼稚園就園奨励費補助金の限度額を改正することについて教育委員会の議決を求める

ものである。

次に、議案第2号は、富里市就学指導委員会委員の委嘱について、平成25年3月31日で任期満了となったため、富里市就学指導委員会条例第3条の規定により議決を求めるものである。

なお、任期は、平成25年4月1日から平成27年3月31日までとなる。

次に、議案第3号は、富里市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、委員2名の異動に伴い欠員が生じたため、富里市学校給食センターの設置及び管理に関する条例第6条の規定により、教育委員会の議決を求めるものである。

なお、任期は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までとなる。

よろしくご審議の上可決されるようお願いする。

河田委員長 議案は個別に審議する。

- (1) 議案第1号 富里市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について（学校教育課）

学校教育課長 富里市私立幼稚園就園奨励費補助金の交付に際し、国庫補助金が3分の1ほど市に入る。昨年度に所得税の年少扶養控除が廃止になったことで国基準の補助限度額に変更があり、当該変更に伴う市の改正である。

<質疑等>

質疑等なし

<採決>

議案第1号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

- (2) 議案第2号 富里市就学指導委員会委員の委嘱について（学校教育課）

学校教育課長 富里市就学指導委員会条例に基づき10名の委員体制で実施し、任期が異なる8名について新たに委嘱するものである。

<質疑等>

質疑等なし

<採決>

議案第2号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

(3) 議案第3号 富里市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
(学校教育課)

学校給食センター所長 市立学校長の退職，市PTA連絡協議会理事の異動に伴い，委員の欠員が出たため，補欠の委員として前任者の残任期間について委嘱する。

<質疑等>

質疑等なし

<採決>

議案第3号は，賛成全員により原案のとおり可決した。

7 報告事項

河田委員長 報告事項について，各課等から報告願う。

(1) 月例報告（各課等）

教育総務課

- ・ 6月3日から6月21日まで6月定例議会が開かれた。6月12日には，文教厚生常任委員会が開かれた。
- ・ 6月20日には，学校適正配置検討委員会委員の委嘱状を交付し，第1回目の会議を開いた。富里市の児童，生徒の現状等についての説明をした。
- ・ 7月の教育委員会定例会日程については，森田委員が人権擁護の会議と重なっているため調整中である。

学校教育課

- ・ 6月1日に富里第一小学校，七栄小学校で運動会が実施された。天候も丁度よく，熱中症を心配することなく盛大に開催された。
- ・ 6月5日に第3回校長会が開催された。校長会の資料の一つとして，5名の市議会議員から8つの項目について一般質問を受け，答弁した内容について報告した。
- ・ 6月28日に第2部会なかよし交流会として，富里市，成田市，栄町の特別支援学級の児童生徒が中台公園に集まり，運動会を行う。
- ・ 7月3日に北総教育事務所次長による学校訪問の最終日を迎える。

また、同日の午後、千葉県教育長が富里中学校を訪問する。不登校、長欠の児童への対応を直接見たいとのことである。7月19日は小中学校の夏季休暇前の最終の授業日である。

- ・ 8月1日に教職員の夏季研修会を実施する。午前中に6つの講座に分かれて研修を行い、午後からは不祥事根絶について、学校に不適應を起こす児童の特性と対応についての講演による全体研修を行う。

委員 校長会資料にあった議員の一般質問項目のうち高橋祐子議員の給食残菜に対する一般質問について、議会中継の録画を見た。給食残菜の減量について、我々は教育プランの策定時などいろいろな場面で議論しており、また職員の皆さんも減量に対する努力をしているところであると思う。しかしながら、富里市は、近隣市の残菜率や文部科学省の発表する残菜率平均値よりも高いので、もう一度、残菜の減量について考える必要があると思った。

学校教育課長 給食の残菜率について平成22年度は24パーセント、平成23年度は22パーセントであった。少しずつ改善されており、まずは20パーセントを目指している。給食献立の工夫や食育などを行っており、徐々に給食の残菜は減るものと思っている。

國本教育長 委員の皆さまにおいては、栄養士のお話を聞いていただけるような機会を設けるのでよろしくお願ひしたい。

学校給食センター

- ・ 6月21日に千葉県学校給食センター研究会「第一地区研究会」所長会議が行われた。

生涯学習課

- ・ 7月3日に富里市外国語推進事業実施協議会拡大会議を行う予定である。
- ・ 7月6日に印旛郡市民体育大会が開会、7月中の土日は各会場で開催される郡市民体育大会の応援を行う。委員の皆さまにも時間の許す限り会場において選手に声援をいただきたい。
- ・ 7月11日に創年セミナー開講式を予定する。
- ・ 7月22日～26日は水泳教室、27日に水泳大会が行われる。

河田委員長 夏休み期間中のプール開放はあるのか。

生涯学習課長 各小学校のプール開放については、6月20日付けで日吉台ハンドボールクラブから7月22日～24日のプール開放の申請

を受けた。平成22年度，平成23年度は申請がなかった。

図書館

- ・ 7月13日「なつのおはなし会」，24日「としょかんたんけんたい」，30日「夏休み特別映画会」，31日「一日としょかんいん」については，7月1日の市広報紙で小中学生のボランティアを含めて案内する。夏休み映画会については，1日4名，映画の上映についての手伝いをして図書館に親しんでもらうように考えている。

8 その他

(1) 学校給食センター施設統合事業について（学校給食センター）

学校給食センター所長 6月12日に文教厚生常任委員会で説明した資料と同じものを配付した。敷地面積は9,922.33平方メートル，延べ床面積は2,698.85平方メートルである。鉄骨造，2階建て1日あたり4,500食を提供する。電気設備，機械設備など改築工事を1本の競争入札とする。改築工事と同じ時期に学校給食法の学校給食衛生管理基準を満たす機器を厨房設備等購入として競争入札とする。

事業費の概算について，委託料は，基本設計，実施設計，施工管理等で6,530万円，そのうち施工管理費は6月補正で継続費として平成25年度599万1千円，平成26年度1,396万円を設定した。土地の購入等は，土地収用法で取得する事業用地と進入路幅を合わせて4,190万円である。工事費等については，平成25年度3億3,042万円，平成26年度7億6,998万1千円を継続費として設定した。備品購入費は，厨房機器，食器食缶，調理用備品として4億8,000万円，そのほか下水道分担金，ガス負担金，建築に伴う検査手数料などで200万円を見込む。平成23年度の基本設計から土地の購入などすべての事業費は，17億1,520万円となる。

スケジュールについては，平成24年6月に基本設計が完了，平成25年5月に実施設計が完了，事業用地の取得は平成24年12月に契約，進入路用地の取得は平成25年1月に契約，平成25年9月議会で契約の承認後，工事等の契約を締結，10月着工を経て新センターの稼動は平成26年9月を目指す。第一調理場は平成26年8月から10月にかけて解体を行う。

委員 内部の機材の配置などは，この図面となるのか。

学校給食センター所長 実施設計で確定した図面である。

- (2) 旧岩崎久彌末廣別邸管理ボランティアの申込状況について（生涯学習課）

生涯学習課長 平成25年6月3日から第1期のボランティア定員20名を募集したところ6月5日で定員数に達した。内訳は男性13名、女性7名であった。7月11日、18日に別邸の現状や文化財の扱い方などの講習を開催し、7月25日から毎週木曜日に作業してもらう。

- (3) 市立小中学校プールの空間放射線量測定結果について（学校教育課）

学校教育課長 プール開始において市内各小中学校のプールサイドを測定した結果、0.23マイクロシーベルト以下であった。

- (4) 第30回富里スイカロードレース大会について（生涯学習課）

生涯学習課長 申込人数13,353名、受付人数12,547名、完走者数12,018名であった。市民の申込人数は491人、出走者は456人、完走者は456人であった。当日の気温22.9度、最高気温24.3度、湿度74.4パーセントであった。救急車による搬送者は5名である。内訳は千葉県救急医療センター1名、高根病院1名、成田赤十字病院に3名おり、このうちの1名は選手ではなく、観客の高齢者が含まれている。搬送された方の現在の状況は、高根病院に運ばれた方は翌日に退院した。県の救急医療センターに運ばれた方は、入院中ではあるが意識があり会話も可能であると奥さんから連絡を受けた。成田赤十字病院に運ばれた3人のうち1人は観客であった。もう1人の女性は入院せずに帰宅し、もう1人の男性は入院中で状況は思わしくない。

河田委員長 会場に着いた人でスタートに間に合わなかった方はいるか。

生涯学習課長 現在のところ報告はない。

9 委員長閉会宣言

河田委員長 以上で、平成25年度第3回富里市教育委員会定例会議を終了する。